

福岡大学経済学部万ゼミ・福岡大学経済学部中村ゼミ

第 1 回インターゼミナール

日時 : 2009 年12 月16 日 (水)

場所 : 福岡大学文系センター15F 第5会議室

概要 :

今回のインターゼミナールは、福岡大学経済学部万ゼミ・中村ゼミの共同開催であり、万ゼミ 2 年生全員によるマクロ経済学および経済学史の中からの複数のテーマでのグループ報告、また、中村ゼミ 3 年生代表者 4 名による卒業論文研究の中間報告を行った。

万ゼミ報告テーマ :

1. アダムスミスについて
2. 高度経済成長における家計の変化
3. 日本経済へのバブルの影響
4. バブル期における銀行行動
5. 石油危機と赤字国債の発行

中村ゼミ代表者・論文テーマ :

1. 杜連暢「中国・流動児童と民工子弟学校」
2. 江口和孝「アフガニスタンの教育開発」
3. 松田優作「日本の中小企業による、発展途上国への効率的かつ持続的な支援制度の確立」
4. 福田絵理子「アメリカ式マイクロファイナンスと地域再投資法」

(報告順)

また、報告した学年だけでなく中村ゼミ 4 年生や 2 年生も質疑応答に加わり活発な議論でインターゼミナールを盛り上げ、両ゼミ双方の参加者にとって有意義な時間となった。

中村 由依





